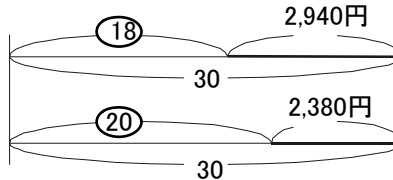
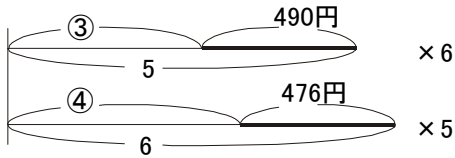


氏名

得点

- (1) AとBの所持金の比はA:B=3:4でしたが、Aは490円・Bは476円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=5:6になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



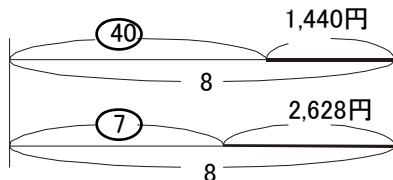
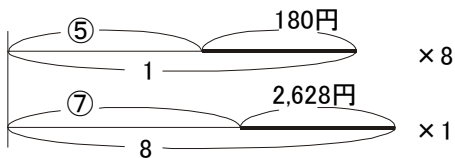
③×6=18 ④×5=20
 $490 \times 6 = 2940$ $476 \times 5 = 2380$
 割合の差は2が、金額の差560にあたる。
 1にあたる量は280だから
 Aのはじめの割合の③は $280 \times ③ = 840$
 Bのはじめの割合の④は $280 \times ④ = 1120$

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×5と×6で最小公倍数の30にそろえます。

A **840**

B **1120**

- (2) AとBの所持金の比はA:B=5:7でしたが、Aは180円・Bは2628円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=1:8になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



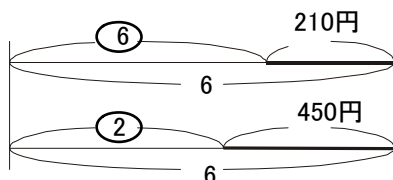
⑤×8=40 ⑦×1=7
 $180 \times 8 = 1440$ $2628 \times 1 = 2628$
 割合の差は33が、金額の差1188にあたる。
 1にあたる量は36だから
 Aのはじめの割合の⑤は $36 \times ⑤ = 180$
 Bのはじめの割合の⑦は $36 \times ⑦ = 252$

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×1と×8で最小公倍数の8にそろえます。

A **180**

B **252**

- (3) AとBの所持金の比はA:B=6:1でしたが、Aは210円・Bは225円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=6:3になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



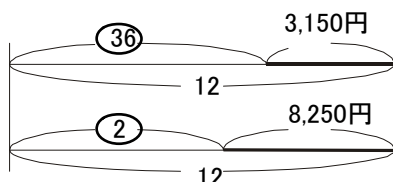
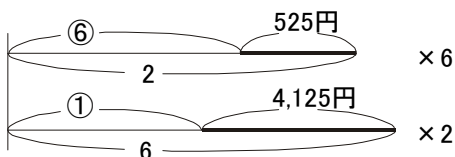
⑥×1=6 ①×2=2
 $210 \times 1 = 210$ $225 \times 2 = 450$
 割合の差は4が、金額の差240にあたる。
 1にあたる量は60だから
 Aのはじめの割合の⑥は $60 \times ⑥ = 360$
 Bのはじめの割合の①は $60 \times ① = 60$

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×6と×3で最小公倍数の6にそろえます。

A **360**

B **60**

- (4) AとBの所持金の比はA:B=6:1でしたが、Aは525円・Bは4125円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:6になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



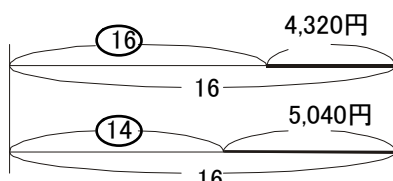
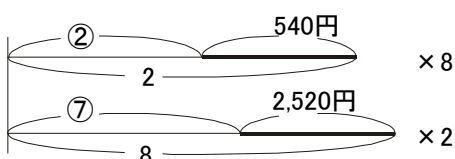
⑥×6=36 ①×2=2
 $525 \times 6 = 3150$ $4125 \times 2 = 8250$
 割合の差は34が、金額の差5100にあたる。
 1にあたる量は150だから
 Aのはじめの割合の⑥は $150 \times ⑥ = 900$
 Bのはじめの割合の①は $150 \times ① = 150$

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×6で最小公倍数の12にそろえます。

A **900**

B **150**

- (5) AとBの所持金の比はA:B=2:7でしたが、Aは540円・Bは2520円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:8になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



②×8=16 ⑦×2=14
 $540 \times 8 = 4320$ $2520 \times 2 = 5040$
 割合の差は2が、金額の差720にあたる。
 1にあたる量は360だから
 Aのはじめの割合の②は $360 \times ② = 720$
 Bのはじめの割合の⑦は $360 \times ⑦ = 2520$

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×8で最小公倍数の16にそろえます。

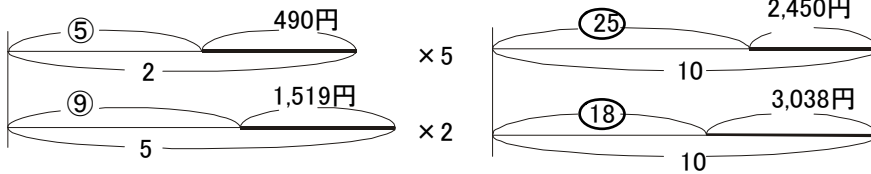
A **720**

B **2520**

氏名

得点

- (6) AとBの所持金の比はA:B=5:9でしたが、Aは490円・Bは1519円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:5になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



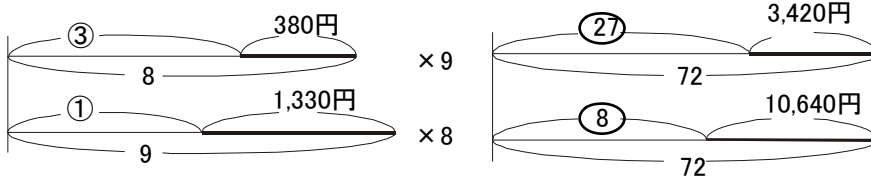
⑤ × 5 = 25 ⑨ × 2 = 18
 490 × 5 = 2450 1519 × 2 = 3038
 割合の差は7が、金額の差588にあたる。
 1にあたる量は84だから
 Aのはじめの割合の⑤は84 × ⑤ = 420
 Bのはじめの割合の⑨は84 × ⑨ = 756

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×5で最小公倍数の10にそろえます。

A **420**

B **756**

- (7) AとBの所持金の比はA:B=3:1でしたが、Aは380円・Bは1330円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=8:9になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



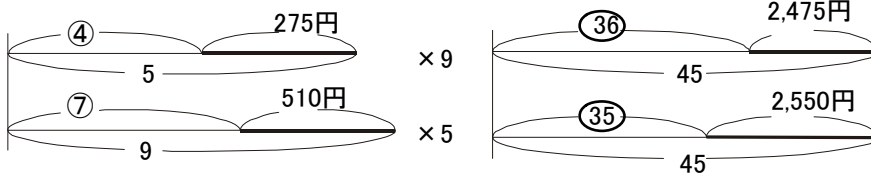
③ × 9 = 27 ① × 8 = 8
 380 × 9 = 3420 1330 × 8 = 10640
 割合の差は19が、金額の差7220にあたる。
 1にあたる量は380だから
 Aのはじめの割合の③は380 × ③ = 1140
 Bのはじめの割合の①は380 × ① = 380

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×8と×9で最小公倍数の72にそろえます。

A **1140**

B **380**

- (8) AとBの所持金の比はA:B=4:7でしたが、Aは275円・Bは510円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=5:9になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



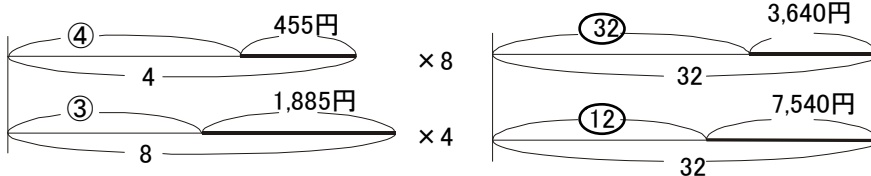
④ × 9 = 36 ⑦ × 5 = 35
 275 × 9 = 2475 510 × 5 = 2550
 割合の差は1が、金額の差75にあたる。
 1にあたる量は75だから
 Aのはじめの割合の④は75 × ④ = 300
 Bのはじめの割合の⑦は75 × ⑦ = 525

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×5と×9で最小公倍数の45にそろえます。

A **300**

B **525**

- (9) AとBの所持金の比はA:B=4:3でしたが、Aは455円・Bは1885円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=4:8になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



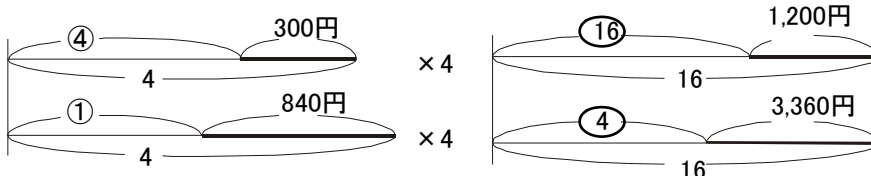
④ × 8 = 32 ③ × 4 = 12
 455 × 8 = 3640 1885 × 4 = 7540
 割合の差は20が、金額の差3900にあたる。
 1にあたる量は195だから
 Aのはじめの割合の④は195 × ④ = 780
 Bのはじめの割合の③は195 × ③ = 585

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×4と×8で最小公倍数の32にそろえます。

A **780**

B **585**

- (10) AとBの所持金の比はA:B=4:1でしたが、Aは300円・Bは840円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=4:4になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



④ × 4 = 16 ① × 4 = 4
 300 × 4 = 1200 840 × 4 = 3360
 割合の差は12が、金額の差2160にあたる。
 1にあたる量は180だから
 Aのはじめの割合の④は180 × ④ = 720
 Bのはじめの割合の①は180 × ① = 180

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×4と×4で最小公倍数の16にそろえます。

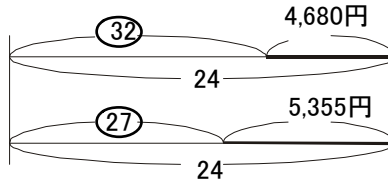
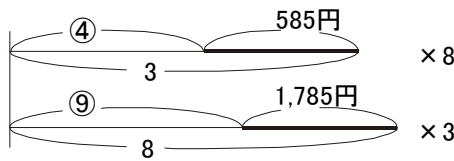
A **720**

B **180**

氏名

得点

(11) AとBの所持金の比はA:B=4:9でしたが、Aは585円・Bは1785円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=3:8になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



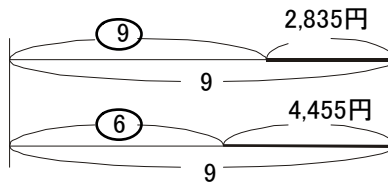
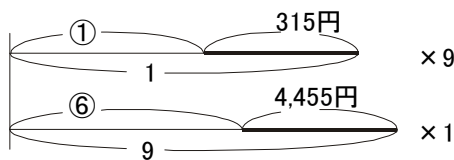
④×8=32 ⑨×3=27
 585×8=4680 1785×3=5355
 割合の差は5が、金額の差675にあたる。
 1にあたる量は135だから
 Aのはじめの割合の④は135×④=540
 Bのはじめの割合の⑨は135×⑨=1215

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×3と×8で最小公倍数の24にそろえます。

A **540**

B **1215**

(12) AとBの所持金の比はA:B=1:6でしたが、Aは315円・Bは4455円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=1:9になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



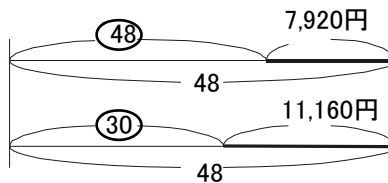
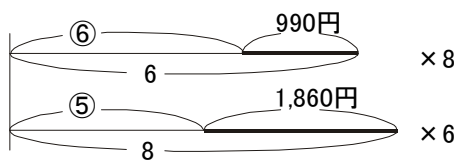
①×9=9 ⑥×1=6
 315×9=2835 4455×1=4455
 割合の差は3が、金額の差1620にあたる。
 1にあたる量は540だから
 Aのはじめの割合の①は540×①=540
 Bのはじめの割合の⑥は540×⑥=3240

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×1と×9で最小公倍数の9にそろえます。

A **540**

B **3240**

(13) AとBの所持金の比はA:B=6:5でしたが、Aは990円・Bは1860円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=6:8になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



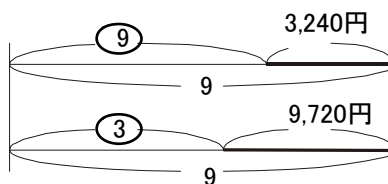
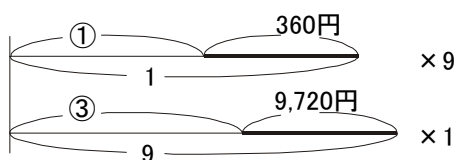
⑥×8=48 ⑤×6=30
 990×8=7920 1860×6=11160
 割合の差は18が、金額の差3240にあたる。
 1にあたる量は180だから
 Aのはじめの割合の⑥は180×⑥=1080
 Bのはじめの割合の⑤は180×⑤=900

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×6と×8で最小公倍数の48にそろえます。

A **1080**

B **900**

(14) AとBの所持金の比はA:B=1:3でしたが、Aは360円・Bは9720円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=1:9になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



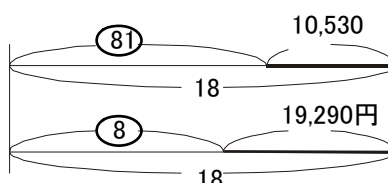
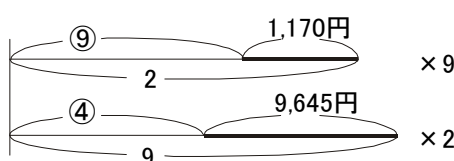
①×9=9 ③×1=3
 360×9=3240 9720×1=9720
 割合の差は6が、金額の差6480にあたる。
 1にあたる量は1080だから
 Aのはじめの割合の①は1080×①=1080
 Bのはじめの割合の③は1080×③=3240

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×1と×9で最小公倍数の9にそろえます。

A **1080**

B **3240**

(15) AとBの所持金の比はA:B=9:4でしたが、Aは1170円・Bは9645円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:9になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



⑨×9=81 ④×2=8
 1170×9=10530 9645×2=19290
 割合の差は73が、金額の差8760にあたる。
 1にあたる量は120だから
 Aのはじめの割合の⑨は120×⑨=1080
 Bのはじめの割合の④は120×④=480

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×9で最小公倍数の18にそろえます。

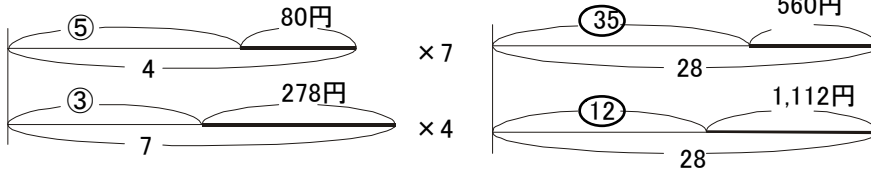
A **1080**

B **480**

氏名

得点

(16) AとBの所持金の比はA:B=5:3でしたが、Aは80円・Bは278円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=4:7になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。

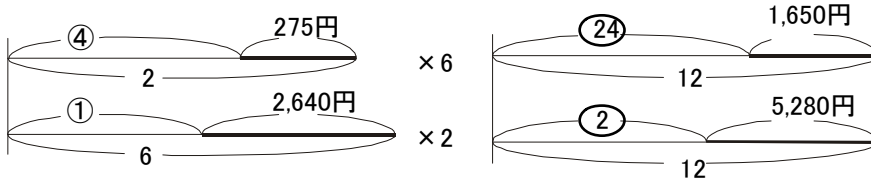


⑤ × 7 = 35 ③ × 4 = 12
 80 × 7 = 560 278 × 4 = 1112
 割合の差は23が、金額の差552にあたる。
 1にあたる量は24だから
 Aのはじめの割合の⑤は24 × ⑤ = 120
 Bのはじめの割合の③は24 × ③ = 72

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×4と×7で最小公倍数の28にそろえます。

A **120** B **72**

(17) AとBの所持金の比はA:B=4:1でしたが、Aは275円・Bは2640円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:6になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。

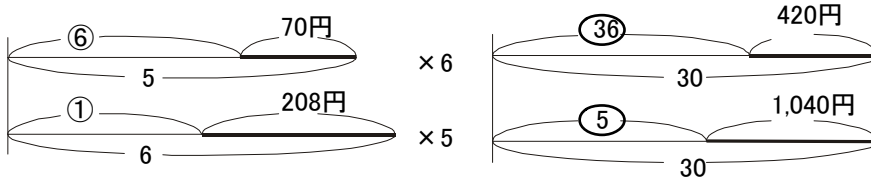


④ × 6 = 24 ① × 2 = 2
 275 × 6 = 1650 2640 × 2 = 5280
 割合の差は22が、金額の差3630にあたる。
 1にあたる量は165だから
 Aのはじめの割合の④は165 × ④ = 660
 Bのはじめの割合の①は165 × ① = 165

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×6で最小公倍数の12にそろえます。

A **660** B **165**

(18) AとBの所持金の比はA:B=6:1でしたが、Aは70円・Bは208円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=5:6になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。

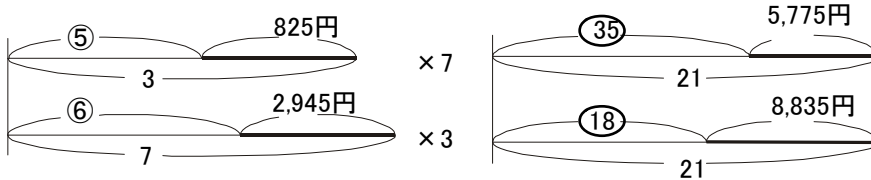


⑥ × 6 = 36 ① × 5 = 5
 70 × 6 = 420 208 × 5 = 1040
 割合の差は31が、金額の差620にあたる。
 1にあたる量は20だから
 Aのはじめの割合の⑥は20 × ⑥ = 120
 Bのはじめの割合の①は20 × ① = 20

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×5と×6で最小公倍数の30にそろえます。

A **120** B **20**

(19) AとBの所持金の比はA:B=5:6でしたが、Aは825円・Bは2945円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=3:7になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。

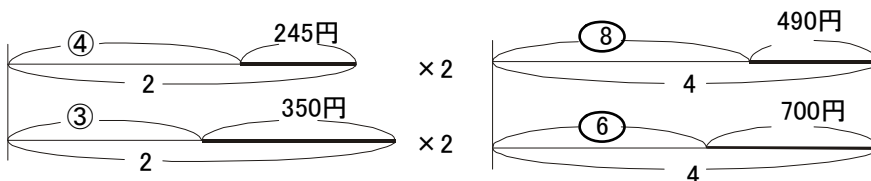


⑤ × 7 = 35 ⑥ × 3 = 18
 825 × 7 = 5775 2945 × 3 = 8835
 割合の差は17が、金額の差3060にあたる。
 1にあたる量は180だから
 Aのはじめの割合の⑤は180 × ⑤ = 900
 Bのはじめの割合の⑥は180 × ⑥ = 1080

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×3と×7で最小公倍数の21にそろえます。

A **900** B **1080**

(20) AとBの所持金の比はA:B=4:3でしたが、Aは245円・Bは350円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:2になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



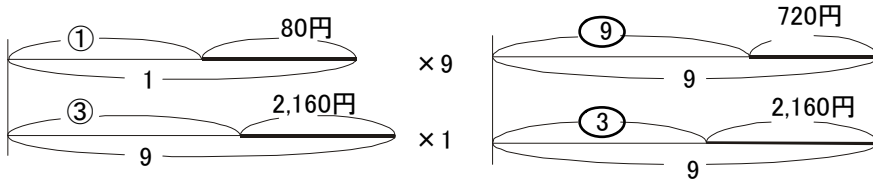
④ × 2 = 8 ③ × 2 = 6
 245 × 2 = 490 350 × 2 = 700
 割合の差は2が、金額の差210にあたる。
 1にあたる量は105だから
 Aのはじめの割合の④は105 × ④ = 420
 Bのはじめの割合の③は105 × ③ = 315

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×2で最小公倍数の4にそろえます。

A **420** B **315**

氏名	得点
----	----

(21) AとBの所持金の比はA:B=1:3でしたが、Aは80円・Bは2160円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=1:9になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。

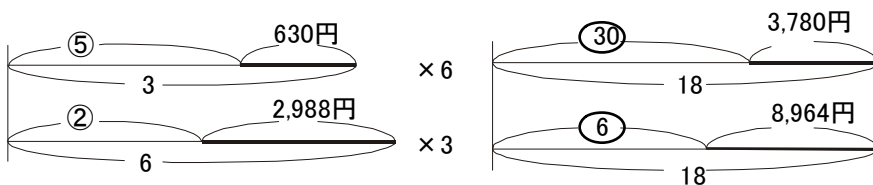


①×9=9 ③×1=3
 $80 \times 9 = 720$ $2160 \times 1 = 2160$
 割合の差は6が、金額の差1440にあたる。
 1にあたる量は240だから
 Aのはじめの割合の①は $240 \times ① = 240$
 Bのはじめの割合の③は $240 \times ③ = 720$

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×1と×9で最小公倍数の9にそろえます。

A 240	B 720
--------------	--------------

(22) AとBの所持金の比はA:B=5:2でしたが、Aは630円・Bは2988円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=3:6になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。

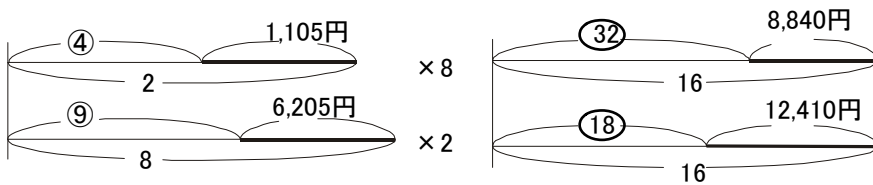


⑤×6=30 ②×3=6
 $630 \times 6 = 3780$ $2988 \times 3 = 8964$
 割合の差は24が、金額の差5184にあたる。
 1にあたる量は216だから
 Aのはじめの割合の⑤は $216 \times ⑤ = 1080$
 Bのはじめの割合の②は $216 \times ② = 432$

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×3と×6で最小公倍数の18にそろえます。

A 1080	B 432
---------------	--------------

(23) AとBの所持金の比はA:B=4:9でしたが、Aは1105円・Bは6205円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:8になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。

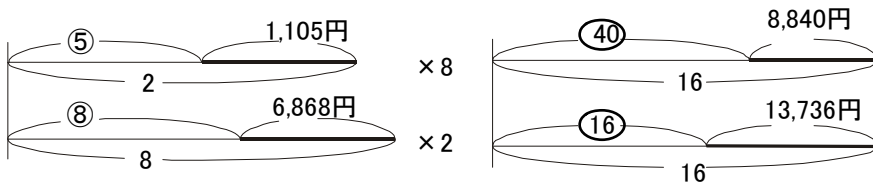


④×8=32 ⑨×2=18
 $1105 \times 8 = 8840$ $6205 \times 2 = 12410$
 割合の差は14が、金額の差3570にあたる。
 1にあたる量は255だから
 Aのはじめの割合の④は $255 \times ④ = 1020$
 Bのはじめの割合の⑨は $255 \times ⑨ = 2295$

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×8で最小公倍数の16にそろえます。

A 1020	B 2295
---------------	---------------

(24) AとBの所持金の比はA:B=5:8でしたが、Aは1105円・Bは6868円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:8になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。

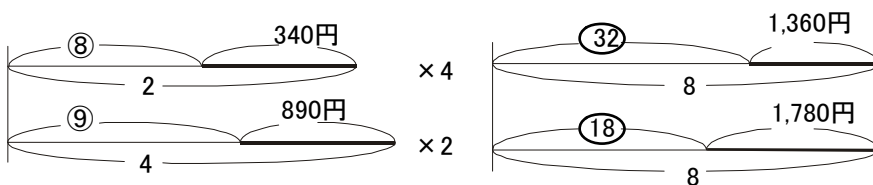


⑤×8=40 ⑧×2=16
 $1105 \times 8 = 8840$ $6868 \times 2 = 13736$
 割合の差は24が、金額の差4896にあたる。
 1にあたる量は204だから
 Aのはじめの割合の⑤は $204 \times ⑤ = 1020$
 Bのはじめの割合の⑧は $204 \times ⑧ = 1632$

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×8で最小公倍数の16にそろえます。

A 1020	B 1632
---------------	---------------

(25) AとBの所持金の比はA:B=8:9でしたが、Aは340円・Bは890円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:4になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



⑧×4=32 ⑨×2=18
 $340 \times 4 = 1360$ $890 \times 2 = 1780$
 割合の差は14が、金額の差420にあたる。
 1にあたる量は30だから
 Aのはじめの割合の⑧は $30 \times ⑧ = 240$
 Bのはじめの割合の⑨は $30 \times ⑨ = 270$

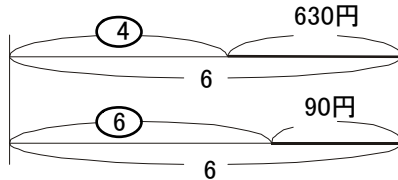
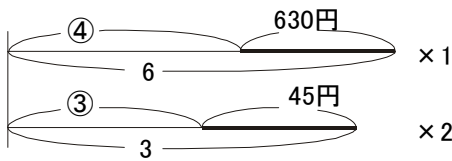
はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×4で最小公倍数の8にそろえます。

A 240	B 270
--------------	--------------

氏名

得点

(26) AとBの所持金の比はA:B=4:3でしたが、Aは630円・Bは45円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=6:3になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



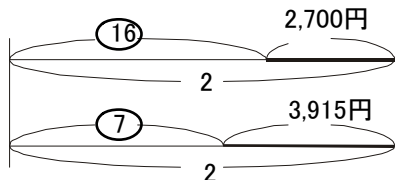
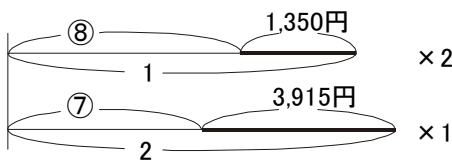
④×1=4 ③×2=6
630×1=630 45×2=90
割合の差は2が、金額の差540にあたる。
1にあたる量は270だから
Aのはじめの割合の④は270×④=1080
Bのはじめの割合の③は270×③=810

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×6と×3で最小公倍数の6にそろえます。

A **1080**

B **810**

(27) AとBの所持金の比はA:B=8:7でしたが、Aは1350円・Bは3915円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=1:2になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



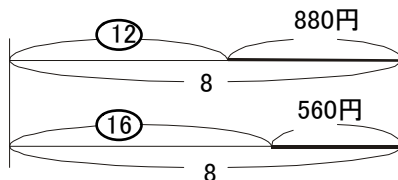
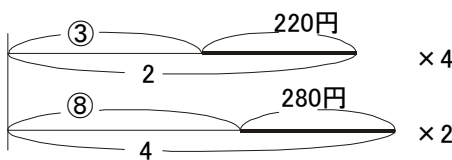
⑧×2=16 ⑦×1=7
1350×2=2700 3915×1=3915
割合の差は9が、金額の差1215にあたる。
1にあたる量は135だから
Aのはじめの割合の⑧は135×⑧=1080
Bのはじめの割合の⑦は135×⑦=945

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×1と×2で最小公倍数の2にそろえます。

A **1080**

B **945**

(28) AとBの所持金の比はA:B=3:8でしたが、Aは220円・Bは280円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=2:4になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



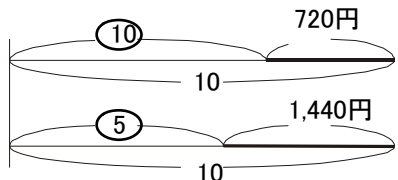
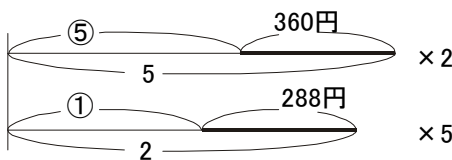
③×4=12 ⑧×2=16
220×4=880 280×2=560
割合の差は4が、金額の差320にあたる。
1にあたる量は80だから
Aのはじめの割合の③は80×③=240
Bのはじめの割合の⑧は80×⑧=640

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×2と×4で最小公倍数の8にそろえます。

A **240**

B **640**

(29) AとBの所持金の比はA:B=5:1でしたが、Aは360円・Bは288円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=5:2になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



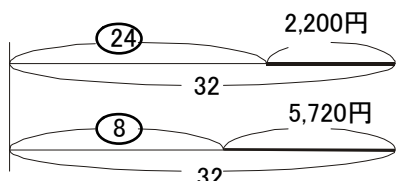
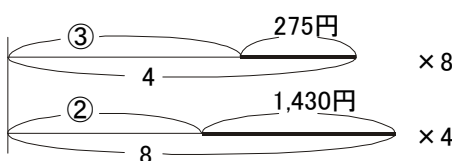
⑤×2=10 ①×5=5
360×2=720 288×5=1440
割合の差は5が、金額の差720にあたる。
1にあたる量は144だから
Aのはじめの割合の⑤は144×⑤=720
Bのはじめの割合の①は144×①=144

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×5と×2で最小公倍数の10にそろえます。

A **720**

B **144**

(30) AとBの所持金の比はA:B=3:2でしたが、Aは275円・Bは1430円もらったので、AとBの所持金の比は A:B=4:8になりました。AとBのはじめの所持金は何円でしたか。



③×8=24 ②×4=8
275×8=2200 1430×4=5720
割合の差は16が、金額の差3520にあたる。
1にあたる量は220だから
Aのはじめの割合の③は220×③=660
Bのはじめの割合の②は220×②=440

はじめの所持金を求めるので、後の所持金の比をそろえます。×4と×8で最小公倍数の32にそろえます。

A **660**

B **440**